

公 表 日

令和 2年 6月15日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和2年度降灰後土石流の流出解析等検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当 九州地方整備局 九州技術事務所長 坂元 浩二 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契約年月日	令和 2年 6月15日
契約業者名	日本工営(株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契約金額	26,400,000円(税込み)
予定価格	26,400,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	九州技術事務所
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 2年 6月16日
履行期間(至)	令和 3年 2月26日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和2年度降灰後土石流の流出解析等検討業務
2. 履行場所 九州技術事務所
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区東比恵 1-2-12
会社名：日本工営株式会社 福岡支店
電話：092-475-6245
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、土砂災害防止法に基づく緊急調査において、斜面および河道の流水流出に伴う、土砂生産を考慮した流出解析モデルを作成し、既存モデルとの比較・適応性の検討を行うことを目的とする。

- 2) 業務の内容

本業務は、計画準備、流出解析モデルの改良、火山噴火時の降灰マーカー・降灰ゲージの検討、緊急調査支援ツールのプログラム作成、人工知能を活用したリル・ガリーの発生・発達状況の把握手法検討、浸透能調査実習補助及び訓練等運営補助、総合検討、報告書作成を行うものである。

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を20者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマ「過年度に作成した流出解析モデルの適応性の検討における留意点」に係る技術力を備えていると判断され、かつ、配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針、特定テーマ「過年度に作成した流出解析モデルの適応性の検討における留意点」に対する技術提案において、総合的に優れた提案を行ったものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 火山防災減災課長